

# 明治大学体同連テコンドー部 後期行動報告書

明治大学体同連テコンドー部の下半期  
(2009年11月21日から2010年3月31日)の  
諸活動・行動について報告致します。

## 項

1. 練習体制についての報告
2. 平成21年度後期の主要行事等の報告
3. 大会報告
4. 生明祭
5. 四大飲み会(X'masパーティー・後期納会)
6. 昇級・昇段審査
7. 合宿(春季強化合宿)
8. 追いコン

## 1. 練習体制についての報告

### A) 練習日及び時間

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内容	通常練習	強化練習	通常練習	和泉練習	通常練習
時間	18:00 ~ 21:00	18:00 ~ 21:00	18:00 ~ 21:00	18:30 ~ 21:30	14:00 ~ 16:00
場所	道場	道場	道場	第四校舎	体育館

### B) 夏季休業中(2月8日から3月30日)の練習

夏季休業中は下記の時間帯で練習を行いました。

曜日	月曜日	火曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内容	通常練習	強化練習	通常練習	和泉練習	通常練習
時間	10:00 ~ 13:00	18:00 ~ 21:00	10:00 ~ 13:00	18:00 ~ 21:00	14:00 ~ 16:00
場所	道場	道場	道場	第四校舎	体育館

## 2. 平成21年度後期の主要行事等の報告

	行事等行動内容
11月	第三回全日本学生テコンドー選手権大会 生明祭 昇級昇段審査
12月	第七回東京都テコンドー選手権大会 南関東オープンテコンドー選手権大会 X'masパーティ
1月	(後期テスト期間)
2月	第三回全日本テコンドー選手権大会 後期納会
3月	第七回大東オープンテコンドー選手権大会 春期強化合宿 追いコン 昇級昇段審査

### 3. 大会報告

#### A . 第三回全日本学生テコンドー選手権大会

11月21日(土)、岸体育館にて第三回全日本学生選手権大会が行なわれました。明治大学からは男子13名、女子6名の計19名が出場しました。本大会は全日本テコンドー選手権大会の予選でもあり、入賞者には全日本選手権の出場資格が与えられます。全国から選手が集まり、白熱した試合が行われました。結果、7人もの選手が入賞し、全日本学生選手権、総合三位を果たしました。

##### 『大会結果』

女子-53kg級	保谷 美恵	優勝
男子-87kg級	太田 優樹	優勝
男子-80kg級	高瀬 允博	準優勝
女子-46kg級	吉本 理佐子	準優勝
女子-53kg級	飯塚 朋代	準優勝
男子-54kg級	辻川 寛隆	第三位
女子-57kg級	加藤 萌	第三位

#### B . 第七回東京都テコンドー選手権大会

12月13日(日)に大東文化大学体育館にて第七回東京都テコンドー選手権大会が行われました。明治大学からは男子4名が出場しました。大会成績はその内3名が入賞しました。

##### 『大会結果』

-58kg級初級男子	伊藤 大地	準優勝
-58kg級初級男子	白井 大貴	第三位
-68kg級初級男子	上田 竜平	第三位

#### C . 南関東テコンドー選手権大会

12月20日(日)に三浦市総合体育館にて南関東テコンドー選手権大会が行われました。明治大学からは男子2名、女子2名の計4名が出場しました。大会成績はその内1名が入賞しました。

##### 『大会結果』

男子-58kg級	花岡 翼	第三位
----------	------	-----

#### D. 第三回全日本テコンドー選手権大会

2月14日(日)、駒沖オリンピック公園総合運動場体育館にて第三回全日本テコンドー選手権大会が行われました。今年度の全日本学生選手権大会、9月に行われた東日本大会により切符を獲得した、男子2名、女子3名の計5名が出場し、多くの部員が応援にかけつけました。結果は惜しくも入賞とはなりませんでしたが、OBOGの先輩方を含めると明治大学からの出場は過去最多の計8名にまでのぼり、組織の着実な成長を感じる機会となりました。

#### E. 第7回東京都テコンドー選手権大会

3月14日(日)、大東文化大学体育館にて第七回東京都テコンドー大会が行われました。明治大学からの参加選手は個人戦6名、団体戦4チーム10名の合計11名でした。個人戦では優勝2名、準優勝1名と好成績を残しました。団体戦は1分1R一本キョルギ制で行われましたが、惜しくも全チーム初戦敗退となりました。

#### 『大会結果』

-58kg級初級男子	矢吹 優人	優勝
-68kg級初級男子	上田 竜平	優勝
-58kg級初級男子	白井 大貴	準優勝

## 4. 多摩区民祭、生明祭

### A) 生明祭

2009 年度も部全体の交流を深めるために、11 月 22～23 日に、生明祭に出店しました。今年度も三年生の幹事、二年生の総幹事、一年生の総幹事、調理を取り仕切る調理幹事、全体のお金を管理する会計幹事、商品のアピールのポスターを作製する宣伝幹事、レンタル器材の管理や出店のアピールの看板を作製する施設幹事、演武の企画や練習を取り仕切る一・二年生の演武幹事をそれぞれ 6 月中までに決定しました。二年生と一年生の総幹事は 5 月下旬から生明祭ガイダンスに出席し、重要なことをその都度部全体に報告して全体が活動できるようにし、その他の幹事とも、随時話し合いをして活動していました。

8 月 27日に第一回試作会を行い、夏季強化合宿中に販売する商品を『ブデチゲ』に決定し、その後も試作会を行い、どのような販売形式にするか、宣伝文句は何にするか等を話し合いました。また 9 月からは、月 1 回のペースで二年生総幹事と一年生諸幹事で話し合い、着々と生明祭に向けて団結力を深めていきました。

今年の生明祭も、去年同様利益重視で行く事に目標を設定しました。結果的に、『ブデチゲ』はなかなかの売れ行きを見せ、楽しく活動を行う事が出来、部の結束がより深いものになりました。

売り上げ総額：125,000 円 総売り上げ個数：264 杯

### B) 生明祭・演武

今年の生明祭演武は2009 年 11月 23日(月)に行われました。

演武幹事：矢吹、花岡、(横瀬、田中)

出演者：4 年生 辻川、織戸、井上、山岡、清水(冬)、清水(正)、清水(し)、加藤、池田

3 年生 岡田

2 年生 田中、前田、大城、横瀬、太田

1 年生 矢吹、伊藤、上田、花岡、木下

司会：町田(1年) 音響：飯塚(2年)

ビデオ：今村(2年) タイムキーパー：兼子(1年)

内容は、型・板割・テコンピクス・劇でした。

板割には板を、劇には衣装を使用しました。

今回は、4 年生にとって最後の生明祭ということもあって多くの4 年生が出演して下さり、歴代最高の演武を実現させることができました。劇では、個性あふれるメンバーが集まり今までにない劇ができました。テコンピクスは、前年のものを一新し、新たに完成度の高いものとなりました。しかし、蹴りの精度の低さや演武に出ていない部員による盛り上げ不足が指摘として挙がり、今後の課題となりました。

## 5. 四大飲み会 (X'mas パーティー・後期納会)

### A) X'mas パーティー

12月22日(火)に食堂3階でクリスマスパーティーを行いました。例年と同様に、衣装を  
してのパーティーとなりました。企画としては誕生日会とビンゴ大会が行われました。ビ  
ンゴ大会ではビンゴした人へ景品を用意しました。また、クリスマスケーキを用意し、み  
んなで美味しく食べました。少ない時間でしたが大変盛り上がり、時間を忘れるほど楽し  
いものとなりました。来年こそは部員全員が参加し、全員で思い出を共有できるようにし  
たいです。

### B) 後期納会

2月14日(日)、渋谷にて後期納会が行われました。納会は、普段はスーツ等、フォーマ  
ルな服装で行うのですが、今回も昨年同様、全日本選手権大会の後の打ち上げも兼ねてい  
た事もあり、ラフな服装での会となりました。18時から21時までの3時間、部員が一  
同に介し全日本学生大会打ち上げを兼ねて活動納めをしました。

## 6. 昇級・昇段審査

去る11月29日(日)、3月28日(日)に明治大学生田校舎体育館にて昇級段審査が  
行われました。11月には織戸就平、清水正人が、3月には小林毅士、加藤萌が昇段を果  
たしました。

部員数に対する審査を受けられる人数が少ないので、次回の審査では部員全員が昇級・昇  
段を認めて頂ける様に、幹部学年を中心に部を盛り上げていきます。

## 7.合宿（春季強化合宿）

### A) 春季強化合宿

今年も山梨県の山中湖にある“グリーンヒルズ ニューみなみ”という宿で、3月  
18

日から 21 日までの 3 泊 4 日で春季強化合宿が行われました。今回の合宿では、合宿のスローガンを

『気合いMAX！感動MAX！！団結MAX！！』に設定しました。

初日はまず、新しい試みとしてバス内での書籍発表を行いました。練習内容は体育館での走り込み中心のランメニュー、基礎からのステップ練習で、終了後はマネージャーによるマッサージ講座を行いました。ミーティングでは、新歓対策として勧誘シミュレーションを行い、新歓活動への士気や新入生への対応力を強めました。

2 日目は、前日の走り込みにより全員が筋肉痛でしたが、山道をランニングする朝練に始まり、この日の午前練 3 時間はミット蹴りを中心に行いました。昼のミーティングでは部費の使い道について話し合いを行いました。午後練 3 時間は内村剣悟さんによるオリジナル練習を行い、夜は内村さんよりメンタルトレーニングについて、岩本先輩より部員同士の絆の大切さについて教えて頂いたほか、監督より次の日の団体戦のチーム発表がなされました。

3 日目は朝練を行ったのち、午前 9 時から午後 3 時まで防具をつけたキョルギ大会・個人戦が行われました。男子はブロックに分かれ、女子は全員で総当たり戦を行いました。その後、フリータイムとして、3 チームに別れてドッチボールを行いました。また、この日の夜には飲み会も行われ、合宿ならではの一発芸などで大いに盛り上がりました。

最終日はキョルギ大会・団体戦が行われました。生田に到着してからは、今回のキョルギ大会での優勝者、一発芸大会での優勝者、MVP に対し賞品が贈呈されました。

今回は都合により、例年よりも一泊少ない合宿となりましたが、バス内での書籍発表、勧誘シミュレーション、内村さん練習など新しい試みが多く、充実した時間を過ごすことができました。初めて春合宿を経験する 1 年生、幹部として初めての合宿の 2 年生、就活で忙しいながらも一瞬一瞬を輝いた 3 年生、学生最後の合宿を最後まで駆け抜けた 4 年生...

『気合いMAX！感動MAX！！団結MAX！！』というスローガンに沿った、大変中身の濃い合宿となりました。

## 8. 追いコン・さよなら練習

2010年3月24日に、四年生最後の練習である『さよなら練習』を行いました。追い出し練習では4年生と『追い出しキョルギ』を行い、感慨深いものとなりました。

その後、追い出しコンパを新宿で18時から20時半で行いました。本所部長・OBOGの方々からの御挨拶があり、また4代目へのプレゼントとして、3代目より手作りの卒業証書、録音式目覚まし時計、在校生からは卒業アルバム、ポロシャツのプレゼントを贈りました。

やむをえず欠席されたOBOGの先輩の中にはビデオレターや手紙でご挨拶を送って下さった方もおり、会場が感動に包まれる場面が多々ありました。

在校生それぞれが自分から4年生と話をしにいき、4年生はもちろん、在校生にとっても心に残る会となりました。卒業間近の4年生へ在校生から感謝の気持ちを伝えるとともに、初代から作り上げてきた伝統、また練習を共にし、作り上げてきた絆の深さを再確認し、これからの部の発展に繋がるものとなりました。

4年生も4年間の思い出や、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝える良い機会となりました。